

教育出版版 社会地理

定期テスト ズバリよくでる

解答集

第1章 世界の地域構成

第2章 日本の地域構成

p.2

Step 1

- ① インド洋 ② オーストラリア大陸
- ③ 赤道 ④ 本初子午線 ⑤ アジア州
- ⑥ 国際連合(国連) ⑦ 植民地 ⑧ 国境
- ⑨ 15度 ⑩ 南鳥島 ⑪ 領空
- ⑫ 排他的経済水域 ⑬ 択捉島 ⑭ 47
- ⑮ 都道府県庁所在地

p.3-5

Step 2

- ① ① A インド洋 B 太平洋 C 大西洋
D ユーラシア大陸 E オーストラリア大陸
F 南アメリカ大陸
- ② 7 : 3
- ③ C
- ④ ① 北西 ② b ③ ア ④ 本初子午線
⑤ 南アメリカ大陸
⑥ 例 高緯度の地域で見られる。
- ⑤ ① ㊷ ② ロシア(連邦) ③ ㊸
④ C ㊷ D ㊸
- ④ ① 9時間 ② 遅らせる
③ 1(月)1(日)午前4(時)
④ 12(月)31(日)午後11(時)
- ⑤ ① ㊷ 領空 ㊸ 領土 ㊹ 領海
㊺ 排他的経済水域
- ② 例 水産資源や鉱産資源を自国のもののできる水域。
- ③ 例 日本は島国で、離島も多いため。
- ④ 記号 ㊷ 都道府県名 東京都
⑤ 島の名前 竹島 国名 韓国(大韓民国)
- ⑥ ① 城下町 ② 中部地方

考え方

- ① ① B 太平洋は世界最大の海洋である。D「ユーラシア」とは「ヨーロッパ」と「アジア」を合わせた言葉である。Eオーストラリア大陸は六大陸の中で最も小さい。

- ② 海洋の面積は約71%，陸地の面積は約29%である。
- ③ Xは南・北アメリカ大陸とアフリカ大陸に面していることから、大西洋と判断できる。
- ② ① この地図は、中心からの方位を正しく表している。中心の真上が北、左が西となる。
- ② 緯度0度の緯線のことを特に赤道とよんでいる。赤道はアジアではインドネシア、アフリカではギニア湾、南アメリカではエクアドルを通ることをおさえる。
- ③ この地図は、中心からの距離を正しく表している。
- ④ 経度は本初子午線を0度として、東西それぞれ180度までの範囲で表す。
- ⑤ 中心からの方位が正しい地図であることから、真東は右となる。南アメリカ大陸→アフリカ大陸→ユーラシア大陸の順番で通る。
- ⑥ 「緯度が高い地域」と同様の内容が書かれていればよい。太陽が沈まない夜は、夏の季節に、緯度が66.6度以上の北極圏や南極圏でみられる。
- ③ ① Aの州はヨーロッパ州である。㊷のスイスは2002年に国連に加盟した。㊸のシンガポールはBのアジア州に位置し、1965年に国連に加盟している。㊹のコソボは「世界で最も小さな国」にあてはまらない。
- ② ロシア連邦の面積はおよそ1710万km²で、世界の陸地面積の8分の1近くを占める。
- ③ エクアドルは南アメリカ大陸西部に位置し、国名の通り赤道直下にある国である。
- ④ Cのアフリカ州にあてはまるのは㊷。1960年前後に、ヨーロッパの植民地だった多くの国が独立したため、1945年から1960年にかけて加盟国数が大幅に増えている。Dのオセアニア州は、国の数が少ない地域なので㊸を選ぶ。
- ④ ① ロンドンを通る本初子午線は経度0度、明石市は東経135度に位置するので、その差は135度。経度が15度ずれると時差が1時間

生じるので、 $135 \div 15 = 9$ (時間)。

- ② 日付変更線は、ほぼ180度の経線にそって引かれている。
- ③ 日本-ロンドンの時差が9時間。日本はロンドンよりも東に位置しているため、ロンドンよりも時刻が進んでいる。日本が1月1日午後1時の時、ロンドンが9時間遅れの1月1日午前4時である。
- ④ 時差の計算は、2つの国が東経同士・西経同士の場合は経度を引き、東経と西経の場合は足す。この問題の場合は、ワシントンD.C.は西経75度を標準時としているため、(東経)135(度) + (西経)75(度) = 210(度)。経度差15度につき1時間の時差が生じるので、東京-ワシントンD.C.の時差は $210 \div 15 = 14$ (時間)となる。ワシントンD.C.は東京の西側に位置するものとして計算しているため、14時間遅れる。
- ⑤ ① 領域は、領土、領海、領空からなっている。排他的経済水域とは、海岸線から200海里以内の、領海を除く海域のこと。
- ② 世界の国々は、排他的経済水域で得られる水産資源や鉱産資源を沿岸国のものにすることを互いに認め合っている。
- ③ 「日本は海岸線が長い」なども正解。日本は周りを海に囲まれている島国であり、また離島もたくさんあることから、領土面積に比べ海岸線の長さがとても長くなっている。
- ④ 日本最南端に位置する沖ノ鳥島が領土となっていることで、周囲約40万km²が日本の排他的経済水域として維持されている。
- ⑤ 韓国が竹島を不法占拠し続けることに対し、日本は国際社会の場での話し合いを持ちかけているが、課題も多いことから解決まで進んでいない。
- ⑥ ① 日本各地には、戦国時代の城を中心として形成された城下町や、寺社を中心に発達した門前町、港を中心とした港町がある。
- ② 日本を7つに区分したとき、北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州地方に分けられる。

p.6-7

Step 3

- ① ① ① 7 ② 自転 ③ 白夜 ④ 0
- ② a
- ③ ① 記号㊦ 国名 中国 (中華人民共和国)
- ② 記号㊦ 国名 イタリア
- ④ ㊦
- ② ① A アメリカ合衆国 B 中国
C インドネシア D 日本
- ② 200海里 ③ ㊦ ④ 沖ノ鳥島
- ③ ① ㊦, ㊦ ② 東経135度 ③ ㊦
- ④ 12月31日午後10時 ⑤ モスクワ

考え方

- ① ① ② 地球は少し傾いた状態で自転しているため、日本や中国などの東アジア、西ヨーロッパ、北アメリカ東岸などの温帯に属する地域は四季の変化がはっきりしている。
- ② 本初子午線は、イギリスのロンドン郊外に位置する旧グリニッジ天文台を通る。
- ③ ① 人口が最も多い国は中国である(2019年)。第2位はインドとなっている。
② パチカン市国はイタリアのローマ市内にある。
- ④ Cはアメリカ合衆国とメキシコの国境で、リオグランデ川を基準にしている。Dはチリとアルゼンチンの国境で、アンデス山脈を基準にしている。
- ② ① 国土と比較して海岸線の短いアメリカ合衆国と中国に対し、島国のインドネシアや日本は、領土と排他的経済水域の面積が逆転している。
- ② 領海は海岸線から12海里の範囲、排他的経済水域は海岸線から200海里以内の、領海を除く水域である。
- ③ 資源をめぐる各国の利害を調整するために、排他的経済水域が設けられた。
- ④ 沖ノ鳥島の周辺海底には、レアメタルなどの資源があると期待されている。
- ③ ① アメリカ合衆国やロシアなどの国土が広い国々では、日常生活の利便性から複数の時間帯をもち、それぞれの標準時があるため、㊦は誤り。日付変更線は経度180度の子午線

- に比べ複雑に曲がっているため、㉔も誤り。
- ② 日本は1888年に、兵庫県明石市を通る東経135度の子午線を標準時とした。
- ③ 経度差が最も大きいと時差が最も大きくなる。それぞれの都市の位置を確認して、経度差を比べると、㉔の東京－シドニーが最も小さく、㉑の東京－ロンドンが最も大きい。
- ④ 日本とロンドンの時差は9時間である。日本が12月31日の午後6時の時、ロンドンでは9時間遅れの12月31日午前9時となる。飛行時間が13時間なので、12月31日午後10時にロンドンに到着することになる。
- ⑤ インターネットを利用したメールは瞬時に到着するので、本社と支社の時差は8時間。ニューヨークの方が時間が遅いので、ニューヨークよりも8時間分東側にあるモスクワを選ぶ。

第1章 世界の人々の生活と環境

p.8

Step 1

- ① 植生 ② 熱帯雨林 ③ サバナ
 ④ 乾燥帯 ⑤ 遊牧 ⑥ 温暖湿潤気候
 ⑦ 西岸海洋性気候 ⑧ 冷帯 (亜寒帯)
 ⑨ ツンドラ気候 ⑩ 白夜
 ⑪ 高山都市 ⑫ 公用語 ⑬ 民族 ⑭ 世界宗教

p.9-11

Step 2

- ① ① ㉔ III ① II ㉔ I ② a
 ③ A 冷帯 (亜寒帯) B 乾燥帯 C 熱帯
 D 温帯
 ② ① ㉔ 熱帯 ① スコール ㉔ 熱帯雨林 ② ㉔
 ③ ① ① ② ①
 ③ 例 暖流と偏西風の影響で、高緯度のわりに冬の気温が高い。
 ④ ① ㉔ ツンドラ (気候) ① 氷雪 (気候) ② ㉔
 ③ ① ④ 高山気候 ⑤ 例 リヤマ
 ⑤ ① A 英語 B スペイン語 C アラビア語
 ② 中国語
 ③ 例 一つの国の中に多くの民族が生活し、さまざまな言語が使われているため。
 ⑥ ① A キリスト教 B イスラム教 C 仏教
 D ヒンドゥー教

- ② ① イスラム ② メッカ ③ 牛
 ③ A, B, C

考え方

- ① ① I は東京、II はカイロ、III はオイミヤコン。カイロは年間を通して雨がほとんど降らない。オイミヤコンは北極圏の近くに位置し、寒帯に属する。
- ② 赤道付近は暖流が流れている。
- ③ 赤道から高緯度に向かってほぼ熱帯、乾燥帯、温帯、冷帯 (亜寒帯)、寒帯と並ぶ。
- ② ① マレーシアは、赤道近くの熱帯気候に位置する。昼間に短期間、激しく降る雨のことをスコールとよぶ。
- ② 下線部はプランテーションとよばれる。天然ゴムが盛んに生産されてきたが、最近では油やしの栽培が多くなっている。
- ③ ① ㉑のモンゴルでは遊牧が行われているが近年では都市へ定住する人も増えている。
- ② ㉑の高床の住居は、熱帯の地域や、寒帯の地域で見られる。
- ③ Xはイギリスである。「偏西風」という語句を使って、西岸海洋性気候の特徴について書いていけばよい。
- ④ ① ㉔は森林の生育に適さない地域で、夏に短いこけ類の生えるツンドラ気候、㉑は一年中氷雪におおわれる氷雪気候である。
- ② イグルーは、雪をブロックに切り、半球形に積み上げてつくる。
- ③ ラパスは南半球にあるため6～8月の気温が低い㉑のグラフと判断できる。
- ④ ラパスは標高が高いため、同緯度の地域と比べて気温が低い。
- ⑤ アルパカでもよい。作物が育たない標高の高い地域で、リヤマやアルパカを放牧し、毛で衣類などをつくっている。
- ⑤ ① A はアメリカ合衆国やオーストラリアで使われていることから英語、B は南アメリカ州の多くの国で使われていることからスペイン語、C はアフリカ大陸北部や西アジアで使われていることからアラビア語である。
- ② 世界で最も人口の多い中国で使われていることから (2019年現在)、中国語と判断できる。

- ③ 「民族」という語句を使って、同じ内容が書けていればよい。インドには200以上の言語と1500以上の方言があるとされている。
- ⑥ ① Aは主にヨーロッパや南・北アメリカ州に分布しているのでキリスト教。Bは西アジアと北アフリカに分布しているのでイスラム教。Cは東アジアに分布しているので仏教。Dはインドに分布しているのでヒンドゥー教である。
- ② イスラム教は、イスラム暦^{れき}の9月になると約1か月の間、日の出から日没^{にちぼつ}まで断食^{だんじき}を行うなど、さまざまなきまりがある。

p.12-13

Step ③

- ① ① 高く ② 大きく ③ 低く ④ 高く
② 植生^{しょくせい}
③ ① ㊥ ② ㊦ ③ ㊧ ④ ㊨
④ 母語
⑤ A ㊥ B ㊧
- ② ① イスラム教
② ヒンドゥー教
③ ㊩
- ③ ① ① リヤマ ② オアシス ③ アザラン
④ 地中海性
② A ㊥ B ㊨ C ㊩ D ㊦
③ ① X ② 例 暑^{あつ}さや湿気^{しつ}を避^さけるため。

考え方

- ① ① ① 一般的に気温は、赤道付近で高くなり、高緯度になるにつれて低くなるが、標高の違いや海流などのさまざまな影響^{えいきょう}を受けるため、同じ緯度でも気候が異なる場合がある。たとえば、日本の東北地方^{あきた}の秋田県は、ヨーロッパのスペインやイタリアと同じ、北緯40度の緯線が通っているが、暖流の北大西洋海流の影響を受けるヨーロッパの国々のほうが気温は高くなっている。
- ② 地域に生息する植物によって、気候を分類している。
- ③ ㊦はカイロ、㊨はクアラルンプール、㊩はバロー、㊥はラパスである。①のグラフは、季節が日本と逆であることから南半球にあるラパスと判断できる。②は年間を通して

降水量が非常に少なく、また気温が高いことから乾燥帯のカイロ。③は夏と冬の気温差が大きく、冬の気温が非常に低いことからツンドラ気候のバロー。④は一年を通して気温が高く、降水量も多いことから熱帯のクアラルンプールである。

- ⑤ Aはサウジアラビア、Bはオーストラリアである。㊦のヒンディー語はインドで使われている言語である。
- ② ① イスラム教はムハンマドによって開かれた。イスラム教徒は、サウジアラビアのメッカにあるカーバ神殿^{しん}の方向に向かって1日5回礼拝を行う。また、女性は肌^{はだ}を見せないなどのきまりがある。
- ② 写真Bはヒンドゥー教の祭りの様子である。ヒンドゥー教の教えでは、河川^{かせん}の水を使った沐浴^{もくよく}が重要であるとされている。また、牛は神聖な生き物と考えられており、牛肉を食べないなどのきまりもある。
- ③ ㊦は仏教で、タイなどで信仰されている。㊨はキリスト教の説明である。
- ③ ① ① ポンチョはアルパカの毛を使ってつくられている。
② オアシスでは乾燥に強い小麦やなつめやしなどが栽培されている。
③ 現在では、観光業や資源開発の仕事に従事する先住民族の人々が増え、生活も近代化されてきた。
④ 地中海性気候は温帯の気候の一つである。この気候の地域では、夏は乾燥に強いコルクがしやオリーブなどを栽培し、降水量の多い冬になると小麦の栽培が行われている。
- ② Aはアンデス山脈の高山都市、Bは西アジアや北アフリカの乾燥帯の地域、Cはカナダ北部の寒帯の地域、Dはスペインなどの温帯の地域である。
- ③ ① 写真のような床を高くした住居は、熱帯地方でみられる。Wはモロッコで乾燥帯、Yはロシア連邦^{れんぽう}、Zはアメリカ合衆国^{がっしゅうこく}である。
② 床を高くすることで風通しをよくし、湿気を防ぐとともに熱が住居内にこもらないようにしている。暑さを軽減する工夫であることが書けていればよい。

第2章 世界の諸地域

アジア州～ヨーロッパ州

p.14

Step 1

- 1 季節風 (モンスーン) 2 アジアNIES
 3 一人っ子政策 4 少数民族 5 経済特区
 6 プランテーション
 7 東南アジア諸国連合 (ASEAN)
 8 情報通信技術 (ICT) 産業
 9 石油輸出国機構 (OPEC) 10 西岸海洋性気候
 11 ユーロ 12 混合農業 13 酸性雨
 14 再生可能エネルギー 15 パイプライン

p.15-17

Step 2

- 1 1 X 朝鮮民主主義人民共和国 (北朝鮮)
 a) ソウル
 2 ㉞ 3 一人っ子政策 4 長江 5 ㉟
 2 1 経済特区
 2 例 経済力が高まり、国内でも製品が購入されるようになったから。
 3 1 ㉞ 2 ㉟ 4 油やし
 3 1 a) ヒマラヤ山脈 b) ペルシア湾
 X 綿花 Y 茶
 2 1 英語 2 情報通信技術 (ICT)
 3 原油 (石油) 4 記号 d 正しい語句 豚
 4 1 a) アルプス山脈 b) ドナウ川
 2 1 北大西洋海流 2 偏西風
 3 地中海性 4 乾燥 5 冷 (亜寒)
 6 ラテン
 5 1 1 ユーロ 2 パスポート
 2 例 EU加盟国間で経済的な格差が大きくなっていること。
 3 A ㉞ B ㉟ C ㉠
 4 例 家畜の飼育と作物栽培を組み合わせた農業。
 6 1 1 ドイツ
 2 ㉞ ライン ㉟ 重化学 ㉠ ルール
 2 パイプライン 3 地球温暖化

考え方

- 1 1 韓国とXの朝鮮民主主義人民共和国は、北緯38度を境に南北に分断されている。
 2 韓国は1960年代から急速に工業化し、1980

年以降は台湾、シンガポールなどととも
 にアジアNIESとよばれた。

- 3 政策の効果は現れており、人口の増加は鈍っているが、高齢化も進み始めている。
 4 中国の華北を流れるのが黄河で、その南の華中を流れるのが長江である。
 5 温暖で降水量に恵まれた地域であるため、稲作が盛んに行われている。
 2 1 南部の沿海部のシェンチェン、アモイなどの5地区に経済特区が設けられている。
 2 「経済」という語句を使って、同じ内容が書けていればよい。人口が多い中国は、人々の経済力が高まるにつれて、市場としても注目されるようになった。
 3 Xはタイである。1980年代ごろから、日本を含む外国企業が進出し、工場を建設したことで工業が発展した。
 4 Yはインドネシアである。油やしからは、マーガリンや洗剤の原料となるパーム油が採取できる。
 3 1 Xのデカン高原の土は養分を多く含み保水力が高いため、綿花の栽培に適している。Yのアッサム州は気温が高く、世界有数の多雨地帯で、茶の栽培に最適な気候条件を備えている。
 2 インドはかつてイギリスの植民地であったことから英語を話す労働者が多い。賃金水準が低いことも外国企業には好条件とされ、アメリカやイギリスなどの企業からソフトウェア開発やコールセンターなどの業務を請け負っている。
 3 ㉞のペルシア湾沿岸に多く分布していることに着目する。
 4 牛を神聖な動物としてあがめ、食べないのはヒンドゥー教の教えである。
 4 1 a) フランス・スイス・イタリアなどにまたがり、ヨーロッパの多数の河川の水源地となっている。
 b) ドイツ・オーストリア・ハンガリーなど10か国を通して流れる。このように複数の国にまたがって流れる川を国際河川という。
 2 3 4 地中海周辺の地域では気候に合わせ、夏は乾燥に強いオリーブやぶどう、冬は小

麦を栽培している。

⑤ 一年を通じて寒さが厳しい「寒帯」と混同しないように注意しよう。

- ⑤ ① ① ユーロは、経済活動を活性化させることなどを目的として、2002年に導入された。
- ② 所得水準の低い東ヨーロッパの国々がEUに加盟するようになったため、EU内では西ヨーロッパ諸国と東ヨーロッパ諸国との間で経済的な格差が大きくなっている。
- ③ 北海沿岸に分布が多く見られるAが酪農、アルプス山脈・ピレネー山脈より南側に分布が見られるBが地中海式農業、北側に分布が見られるCは混合農業である。
- ④ ヨーロッパ州の北部では、牛や豚などの飼育と、小麦やライ麦などの畑作が組み合わされた混合農業が盛んに行われている。
- ⑥ ① 産業革命後、ドイツのルール地方では、鉄鉱石や石炭などの原料、燃料が豊富であったこと、ライン川の水運が利用できたことなどから重化学工業が発達した。
- ② パイプラインで資源を輸出することで、EUの産業を支えている。
- ③ 温室効果ガスには、二酸化炭素やメタン、フロンガスなどがある。主に石炭や石油などの化石燃料を燃焼させると発生する。

p.18-19

Step 3

- ① ① ① ② ① ア ② 季節風 (モンスーン)
- ③ プランテーション
- ④ 東南アジア諸国連合 (ASEAN)
- ② ① ① D ② B ② ㊦
- ③ 湾 ペルシア湾 組織 石油輸出機構(OPEC)
- ③ ① ア ② 酪農 ③ 原油 (石油) ④ ア
- ⑤ 針葉樹林帯 (タイガ) ⑥ ① ⑦ d
- ⑧ 例 暖流の北大西洋海流の上を偏西風が通り、海流に暖められた空気を運んでくるため。

考え方

- ① ① ㊦ 全土が南半球に位置する東ティモールなどがアジア州に属しているため誤り。㊦ インドは南アジアに区分される。㊦ 日本や韓国などの先進国がアジア州に属しているため誤り。

① ① 東南アジアや南アジアに広がる、気温が高く降水量の多い地域は、稲が育つのに最も適した気候である。

② アジアに乾季、雨季をもたらすのは季節風である。

③ Xはマレーシアである。プランテーションは、植民地時代にヨーロッパの人々が奴隷を使って運営していた大規模農園である。

④ シンガポール、インドネシア、タイなど東南アジアの10か国は、貿易や経済協力のため東南アジア諸国連合 (ASEAN) を組織している。

② ① ① 韓国の説明である。韓国は台湾、ホンコン、シンガポールとともにアジアNIESとよばれている。

② インドの説明である。インドではもともと航空産業や宇宙産業が盛んであったが、理系の研究機関が多かったことから、ベンガルールなどを中心に情報通信技術 (ICT) 産業も発達した。

② 地図中のBはインド、Cは中国である。降水量が少ない中国北部やインド西部では、綿花の栽培など畑作が盛んである。

③ Xはペルシア湾である。ペルシア湾周辺の産油国など5か国が1960年に結成した石油輸出国機構 (OPEC) には、現在 (2020年10月) 14か国が加盟し、産油国の利権を守っている。

③ ① Aのイタリアでは地中海式農業が営まれており、夏にオリーブを栽培している。

② 地図中のオレンジの斜線はアルプス山脈を示している。夏も冷涼なアルプス山脈付近では、酪農が盛んで、大量の乳製品が生産されている。

③ 北海に分布していることから、原油 (石油) と判断する。

④ ヨーロッパではキリスト教が広く信仰されている。Bのイギリスでは、キリスト教の中でもプロテスタントを信仰する人が多い。

⑤ Cはロシア連邦である。東部のシベリアには、広大な針葉樹林帯が広がっている。

⑥ ロシアは、EU諸国に資源などを輸出することで、経済的なつながりを強めている。

⑦ aは27か国なので誤り。bはパスポートなし

で国境を自由に行き来することができるので誤り。cは、加盟国のうち、デンマークなどがユーロを導入していないため誤りである。

- ⑥ ヨーロッパの沿岸部には暖流の北大西洋海流が流れ、大西洋上からは年間を通じて偏西風が吹いている。常に暖流上の暖気が運ばれてくるため、冬でも気温はそれほど下がらない。

第2章 世界の諸地域

アフリカ州～北アメリカ州

p.20

Step 1

- ① サヘル ② フェアトレード ③ 遊牧
 ④ レアメタル (希少金属)
 ⑤ モノカルチャー経済
 ⑥ アパルトヘイト (人種隔離政策)
 ⑦ ロッキー山脈 ⑧ 適地適作
 ⑨ サンベルト
 ⑩ シリコンバレー ⑪ 多国籍企業
 ⑫ フリーウェイ ⑬ ヒスパニック

p.21-23

Step 2

- ① ① aギニア湾 b サハラ砂漠
 c ナイル川 d キリマンジャロ山
 ② サヘル ③ A㊶ B㊷ C㊸
 ④ ①イ ②ア ③ウ
 ⑤ ① エチオピア ② イスラム教
- ② ①ウ ②ア
- ③ ① a五大湖
 b アパラチア山脈 c メキシコ
 ②ウ ③ ロッキー山脈
 ④ 地中海性気候 (温帯)
- ④ ① A㊶ B㊸ C㊹ D㊺
 ② 適地適作
 ③ 例 大型機械を用いて、大規模農業を行っている。
- ⑤ ① A㊸ B㊹ C㊺
 ② b, シリコンバレー ③ 移民
- ⑥ ① 先住民 ② アフリカ大陸 ③ ヒスパニック
 ④ 多文化主義 ⑤ シェールガス

考え方

- ① ① aギニア湾岸ではカカオの生産が盛んである。また、ギニア湾は赤道が通る位置である。
 b サハラ砂漠より北側は温帯の地中海性気候である。
 c ナイル川流域では古代エジプト文明が発祥した。
- ② サヘルはアラビア語で「岸边」という意味である。近年は耕地の拡大などにより砂漠化が進行している。
- ③ Aで示したアトラス山脈北部やアフリカ大陸南部は地中海性気候で、ぶどうやオリーブなどが栽培されている。Bで示したサハラ砂漠周辺のオアシスの近くでは、乾燥に強いなつめやしや小麦などが作られている。Cで示したコートジボワールやガーナなどの西アフリカは高温多湿な気候で、水はけのよい土壌をもっているため、カカオの生産が盛んである。
- ④ ㊶はトリポリ、㊷はリーブルビル、㊸はケープタウンである。①は一年中気温が高く、雨季と乾季があるため、サバナ気候の㊸である。②は気温が高く、年間の降水量が少ないため乾燥帯の㊶。③は温帯の㊷である。
- ⑤ ① エジプトは、イギリスの植民地であったが、1922年に独立した。
 ② アフリカの北側に位置する地域は、イスラム教を主に信仰している。アフリカのそれ以外の地域では、地域に根付いた宗教やキリスト教が広がっている。
- ② ① 南アフリカ共和国では金やマンガン、コンゴ民主共和国ではコバルトやダイヤモンドなどが産出されるので鉱産資源には恵まれているが、道路や鉄道などがまだ整っておらず、工業化も進んでいないため自国で輸出を行うことが難しい。
- ② 南アフリカ共和国では、金の産出が盛んに行われている。
- ③ ① a20世紀の前半まで、経済発展の中心は大西洋岸から五大湖周辺にかけての工業地域であった。
 ② 西経100度の経線は、降水量500mmの境界

線とほぼ重なっている。

- ④ ロッキー山脈の西の平野は、夏に降水量の少ない地中海性気候となっている。
- ④ ① アメリカの農業地域を大きく分けて見ると、北から南へ、小麦地帯、酪農、とうもろこし・だいず地帯、綿花地帯となっている。この点をおさえておこう。
- ② アメリカ合衆国では、環境や条件に合わせた農作物の栽培を効率的に行っている。
- ③ 写真のかんがい農業は、センターピボット方式とよばれるもので、多数のスプリンクラーがついた長いアームの装置が円を描くように散水しているため、畑地は円形となっている。
- ⑤ ① 19世紀ごろからアパラチア炭田の石炭を使用して、Aのピッツバーグで鉄鋼の生産が始まり、さらにBのデトロイトで、この鉄鋼を材料とする自動車工業が発達した。メキシコ湾岸の油田地帯のあるCのヒューストンでは、石油化学工業や宇宙産業が盛んである。
- ② b サンフランシスコ郊外で先端技術産業の拠点となっているのはシリコンバレーである。サンベルトは北緯37度以南に東西に広がる工業地帯を指す。
- ③ アメリカ合衆国では、これまで多くの移民を受け入れることで経済や産業が活発になったが、一方で多民族社会による問題も生じている。
- ⑥ ① アメリカ合衆国の歴史は、もともと先住民が暮らしていた土地にヨーロッパの人々が移住したことから始まる。
- ② アフリカ大陸から黒人が奴隷として綿花地帯などに連れてこられた。現在でも南部の綿花地帯には黒人住民が多い。
- ③ 近年、メキシコなどから移り住んでいるヒスパニックは、メキシコに近い南西部の州に多く居住している。
- ④ カナダは1971年に世界で初めて多文化主義政策を導入した。
- ⑤ シェールガスは、地下の岩の層から採取される天然ガスの一種である。2000年代に入り、開発が進んでいる。

p.24-25

Step 3

- ① ① c ② 原油 (石油)
- ③ モノカルチャー経済
- ④ 例 国の経済が、農作物の収穫量や世界経済の動きに左右されやすいこと。
- ⑤ ⑤ ⊕ ⑥ ①
- ② ① 記号 イ 地域 サンベルト
- ② ① ニューヨーク ② デトロイト
③ ピッツバーグ ④ サンフランシスコ
- ③ ①
- ④ 例 その地域の自然環境や社会的条件に合わせて農作物を栽培すること。
- ③ ① メキシコ湾
- ② 例 開拓の労働力として連れてこられた。
- ③ ヒスパニック ④ ⊕ ⑤ フランス語

考え方

- ① ① 赤道は、ギニア湾やコンゴ盆地を通っている。
- ② Xの国はナイジェリアである。ナイジェリアは輸出の多くを原油に頼っている。
- ③ モノカルチャー経済では、輸出品の量や価格が天候や世界経済の動きに左右されやすいため、国の経済は安定しにくい。
- ④ 国の経済が不安定になりやすいということが書けていればよい。
- ⑤ 資料IIは南アフリカ共和国の輸出品目を示している。地図中の㉗はガーナ、㉘はケニア、㉙はザンビアである。
- ⑥ アフリカ大陸の最南端に位置する付近は温帯に属している。アフリカ大陸は、熱帯、乾燥帯、温帯に属する地域があるが寒帯の地域はないため㉘は誤り。
- ② ① 地図中の緯線アは、ニューヨークのやや北を通るので北緯41度、緯線イは、サンフランシスコのやや南を通るので北緯37度、緯線ウは北緯33度の緯線である。サンベルトには、航空機を組み立てる工場などがあり、航空宇宙産業も発達している。
- ② ① ニューヨークには、国際連合の本部や、金融の中心地であるウォール街などがあり、世界の政治、経済の中心となっている。
- ② 五大湖周辺に位置するデトロイトは自動

車工業で発展したが、1970年代ごろから日本やドイツなどで作られる安くて高品質な自動車製品との競争により、国際的な力が弱まっている。

③ デトロイトの南東に位置するピッツバーグは鉄鋼業で栄えたが、デトロイトと同様、諸外国との競争により、伸び悩んでいる。

④ シリコンバレーは、サンノゼなど世界有数の先端技術産業が集まる地域である。

③ サンフランシスコは地中海性気候、ニューヨークは温暖湿潤気候おんだんしつじゆんに属するため、ニューヨークのほうが降水量が多くなる。

④ アメリカ合衆国では、気温、降水量などの自然環境や、大都市との距離などの社会的条件に合わせ、その地域に適した農作物を栽培している。

③ ① 北アメリカの南東部にあるメキシコ湾に面する地域で、アフリカ系の人口が多くなっている。

② アフリカ系の人々はかつて綿花畑とれいで奴隷として働かされたため、アフリカ系の人口割合が多い地域は現在のアメリカ南部の綿花地帯にあたる。

③ ヒスパニックは、メキシコに隣接する南西部の州で増えている。

④ ㊦はオランダ語ではなくスペイン語なので誤り。㊧は現在も人口増加率が高いので誤り。㊨は、まだ差別が完全になくなったわけではないので誤りである。

⑤ カナダでは、最初にフランス人が移住し、その後イギリス人が移住したため、フランス語と英語が公用語である。

第2章 世界の諸地域

南アメリカ州～オセアニア州

p.26

Step 1

- ① 熱帯雨林 ② サバナ気候 ③ パンパ
④ アマゾン盆地 ⑤ スペイン語 ⑥ メスチソ
⑦ バイオエタノール ⑧ 大土地所有
⑨ スラム ⑩ さんご礁 ⑪ 鉄鉱石
⑫ アボリジニ ⑬ 白豪主義はくごう
⑭ 多文化主義 ⑮ 羊

p.27-29

Step 2

- ① ① ㊸ アンドス山脈 ㊹ ラプラタ川
② ㊸
③ I ㊸ II ㊹ III ㊸
④ ヨーロッパ系と先住民との混血の人々。
⑤ 帝国 インカ帝国 遺跡 マチュピチュ(遺跡)
⑥ スペイン人 (と) ポルトガル人
② ① アマゾン川 ② ㊸
③ ① A ㊸ B ㊹ C ㊸
② ① 希少金属 (レアメタル) ② 熱帯雨林
③ バイオエタノール ④ さとうきび
④ ① グレートバリアリーフ
② B グレートアーテジアン (大鑛井) 盆地
C グレートディバイディング山脈
③ X ミクロネシア Y メラネシア
Z ポリネシア
④ ① ㊸ ② ㊸
⑤ ① ①〇 ②× ③×
② X ㊸ Y ㊸ Z ㊸
⑥ ① ヨーロッパ州
② 中国 ③ 白豪主義
④ 多文化主義

考え方

- ① ① ㊸ アンドス山脈には標高6000m級の山々が連なり、インディオとよばれる先住民がリャマやアルパカの飼育を行っている。
② 赤道は、エクアドルやアマゾン川の河口付近を通っている。
③ ㊸は一年中気温が高く、降水量も多い熱帯の気候なのでIのマナオス。㊸は温帯の気候なのでIIIのプエノスアイレス、㊹は雨季と乾季がみられるので熱帯のIIのブラジリアである。
⑤ ⑥ インカ帝国は、15世紀に最盛期をむかえていた。しかし16世紀になると、スペイン人やポルトガル人がインカ帝国をはじめとして、先住民の国々をほろぼした。インカ帝国の遺跡の一つであるマチュピチュ遺跡は、標高2000m以上の山岳地域にある。
② ① アマゾン川は、世界第2位の長さの河川で、世界一の流域面積を誇る。

- ② アマゾン川流域は、森林を切り開いたものの農業に不向きな土地だったため期待通りには豊かにならなかった。
- ③ ① A はベネズエラ、B はチリで分布が多くなっていることに着目する。ベネズエラでは石油、チリでは銅鉱石の産出が盛んである。
- ② X の川はアマゾン川である。近年、アマゾン川流域ではさとうきび用の農地の開発によって熱帯雨林が減少している。これにより、森林の二酸化炭素吸収量も減少するため、結果として二酸化炭素の量が増加し、地球温暖化をもたらすことが懸念されている。
- ④ ① グレートバリアリーフは、オーストラリア大陸北東部に広がる、世界最大のさんご礁地帯である。
- ② グレートディバイディング山脈の周辺では、石炭が豊富に産出される。
- ③ 太平洋の島々を大きく区分すると、ミクロネシア、ポリネシア、メラネシアになる。ミクロネシアとは「小さい島々」、ポリネシアは「たくさんの島々」、メラネシアは「黒い島々」という意味である。
- ④ ㉗ はダーウィン、㉘ はクライストチャーチ。
① ニューゼーランドはほぼ全土が西岸海洋性気候であるためクライストチャーチ、② は熱帯のダーウィンである。
- ⑤ ① ① オーストラリアの南西部の地域には、地中海性気候の特徴もみられる。③ 東海岸・南東部・南西部に比較的雨が多く、特に南東部と南西部で穀物栽培が盛んである。
- ② かつては羊毛や小麦が輸出品の上位を占めていたが、現在では鉱産資源が多くなっている。オーストラリアは国の市場が大きいこともあり、工業は他の先進国と比べて盛んではない。
- ⑥ ① ヨーロッパ州からの移住者が多かったのは、オーストラリアがかつてイギリスの植民地だったため。
- ② ③ オーストラリアでは、20世紀初めから1970年代ごろまで、ヨーロッパ系以外の移民を制限する政策をとっていた。このため、アジアなどからの移民が制限された。その政策が撤廃されたために、ヨーロッパ州以

外からの移民が増加した。

- ④ アジア系の移民が急増し、アジア諸国との協力の必要性を感じたオーストラリアは、多文化主義を国の方針とした。

p.30-31

Step 3

- ① ① インカ帝国 ② ㉘ ③ ① パンパ ② ㉗
④ ① D ② E ⑤ ㉘
- ⑥ 例 かつてスペインやポルトガルの植民地だったから。
- ② ① スラム
② 例 人口の急激な増加に都市の整備が追いつかないから。
③ ① 減少している。
② 例 大規模な開発のため。
- ③ ① A ㉗ B ㉘ C ㉘
② ㉘ ③ ① ㉘ ② ㉘ ③ ㉘
- ④ 例 リゾート開発などで環境を破壊すること。

考え方

- ① ① A の国はペルーである。インカ帝国はペルー南部のクスコを中心として、15世紀から16世紀にかけて繁栄した。最盛期にはエクアドルからチリにまで及ぶ大帝国であった。
- ② X の川はアマゾン川である。アマゾン川の流域では、森林開発を原因とする地球温暖化の進行や、動植物の絶滅が心配されている。
- ③ Y の川はラプラタ川である。ラプラタ川の河口に広がる大草原地域をパンパといい、小麦の栽培や牛の放牧が盛んに行われている。
- ④ ① はだいた、鉄鉱石からDのブラジル、② は原油からEのベネズエラと判断する。
- ⑤ 東京のおよその位置は北緯36度、東経140度である。この地点の正反対側は南緯36度、西経40度となる。
- ⑥ 南アメリカの各国がかつてスペインやポルトガルの支配下に置かれていたことが書けていけばよい。植民地時代に本国から移住した人々の影響から、南アメリカの各国の公用語は、独立後もかつての宗主国の言語となっている。
- ② ① 過密化し治安も悪いため、都市の他の地区が受けられる公共サービスも十分に受けら

れないこともある。

- ② 都市部の人口が急激に増加したという意味の内容が書いていけばよい。安い賃金で働くため、貧富の格差も拡大されている。
- ③ ① 2枚の写真から、森林が減少している様子がわかる。
- ② ブラジルなどでは、道路や農地、ダムなど、アマゾン川流域の大規模な開発が行われている。そのため、熱帯雨林などの森林が大量に伐採されている。
- ③ ① 鉄鉱石はオーストラリアの西側、石炭は東側に主に分布していることをおさえよう。
- ② 日本はオーストラリアから鉄鉱石や石炭、アルミニウムなどを輸入している。
- ③ ①はオーストラリア大陸の南東部やタスマニア島の気候、②は北部の気候、③は内陸部の気候をそれぞれ示している。
- ④ 「観光客の存在が地元の文化に影響を与えること」という解答でもよい。

第1章 地域調査の方法を学ぼう

p.32

Step 1

- ① 野外観察 ② 地形図 ③ 北 ④ 縮尺
- ⑤ 地図記号 ⑥ 広くなる ⑦ 標高
- ⑧ 等高線 ⑨ 50m ⑩ 100m
- ⑪ 主曲線 ⑫ 急になる ⑬ 断面図

p.33

Step 2

- ① ① ① 2万5千(分の1) ② 5万(分の1)
- ② 500(m) ③ 250000(m²) ④ 4(cm)
- ⑤ A 寺院 B 郵便局 C 発電所・変電所
- D 消防署
- ② ① ① ⊕ ② ① ③ ⊕ ④ ⊕

考え方

- ① ① ② 地形図は、縮尺の分母が大きいほど広い範囲が示される。
- ② 地図上の長さ×縮尺の分母=実際の距離となるため、 $1 \times 50000 = 50000(\text{cm}) = 500(\text{m})$ である。
- ③ $2 \times 25000 = 50000(\text{cm}) = 500(\text{m})$ 。これが一辺の正方形の土地なので $500 \times 500 =$

$250000(\text{m}^2)$ となる。

- ④ $1 \times 100000 \div 25000 = 4(\text{cm})$
- ② ① 他地域の調査結果と比較すると、さらに特色をとらえやすくなる。

第2章 日本の特色と地域区分

p.34

Step 1

- ① 環太平洋造山帯 ② 平野
- ③ 日本アルプス ④ フォッサマグナ
- ⑤ リアス海岸 ⑥ 黒潮(日本海流)
- ⑦ 親潮(千島海流) ⑧ 扇状地 ⑨ 三角州
- ⑩ 季節風(モンスーン) ⑪ 日本海側の気候
- ⑫ 瀬戸内の気候 ⑬ 65歳
- ⑭ ワーク・ライフ・バランス ⑮ ドーナツ化現象
- ⑯ 火力発電 ⑰ 一極集中

p.35-37

Step 2

- ① ① X アルプス・ヒマラヤ造山帯
- Y 環太平洋造山帯
- ② ① ヒマラヤ ② アンデス ③ ロッキー
- ② ① A 飛騨山脈 B 木曾山脈 C 赤石山脈
- ② 砂浜海岸 ③ リアス海岸 ④ 干潟
- ⑤ ① D ② G ③ E
- ③ ① A ⊕ B ⊕ C ⊕ D ⊕ E ⊕ F ⊕
- ② 東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)
- ③ ① 公助 ② 自助
- ④ ① 人口ピラミッド
- ② B→C→A ③ ⊕
- ⑤ ① A フランス B デンマーク C ブラジル
- ② 再生可能エネルギー
- ⑥ ① 第一次産業 A 第二次産業 C
- ② ① 産業の空洞化 ② 中京工業地帯
- ⑦ ① ① ⊕ ② ① ③ ⊕
- ② ① 羽田(東京国際)
- ② 情報通信技術(ICT)

考え方

- ① ① ② 山脈名など、世界の大地形を形づくるものの名称はしっかりと確認しよう。
- ② ① この三つの山脈は「日本の屋根」を形成し、ヨーロッパのアルプス山脈にちなみ、日本アルプスとよばれている。

- ② 写真は、石川県の千里浜海岸である。
- ③ ④ 日本は海洋に囲まれていることから、長くさまざまな地形の海岸線をもつ。
- ⑤ 親潮は寒流、対馬海流と黒潮は暖流である。
- ③ ① それぞれの気候の、気温と降水量の特徴をおさえておこう。
- ② 市街地や農地のほか原子力発電所にも被害をもたらした。
- ④ ① ② 若い世代の割合の減少にともなって、富士山型→つりがね型→つぼ型と変化する。
- ③ 少子化や高齢化が進むとその地域の活力が失われ、人々が都会へ移動し、地方の過疎・都市の過密という問題が生じやすい。
- ⑤ ① 原子力発電の割合が大きいAはフランス、「その他」に含まれる再生可能エネルギーの割合が大きいBはデンマーク、水力発電の割合が大きいCはブラジルである。
- ② 再生可能エネルギーによる発電の割合を高めていくことが必要とされているが、発電量の安定性などにまだ課題がある。
- ⑥ ① 第一次産業は土地や海などの自然にはたらかせて水産物や農産物を得る産業、第二次産業は、自然から得た鉱産資源などの原材料を加工する産業である。Bは第三次産業にあてはまる。
- ② ① 貿易摩擦解消のため、海外で生産する企業が増えたことも原因の一つである。国内の工場数や従業員数が減っている。
- ② 愛知県、三重県の工業地帯で、機械工業の占める割合が大きい。
- ⑦ ① 1960年度よりも割合が大きく減っているのが鉄道である。船舶は大きく変化していない。
- ② ① 羽田空港は東京国際空港、成田空港は成田国際空港が正式名称である。

p.38-39

Step 3

- ① ① C ② b ③ e ④ a ⑤ f ⑥ d
- ② ① ㊠ ② ㊡ ③ ㊢ ④ ㊣ ⑤ ㊤ ⑥ ㊦
- ③ ① 季節風(モンスーン) ② 黒潮 ③ 親潮
- ② ① ㊧ ② コンパクトシティ
- ③ 例 著しく人口が減少し、地域社会の維持が難しくなる状態。
- ③ ① B ② 火力発電 ③ ㊨

④ 例 生物資源に由来した、再生可能エネルギーの一つ。

⑤ X ⑥ ㊦・㊧

⑦ 例 海外への工場移転によって、国内の工業生産が衰退すること。

考え方

- ① ① ② ①は内陸の気候で㊨の松本、②は日本海側の気候で㊩の糸魚川、③は瀬戸内の気候で㊪の高松、④は北海道の気候で㊫の富良野、⑤は南西諸島の気候で㊬の那覇、⑥は太平洋側の気候で㊭の名古屋がそれぞれあてはまる。
- ③ 季節風や地形の影響によって、地域の気候の特色が生まれる。
- ② ① 人口の推移はこの資料からはわからないため㊮は誤り。山間部は過疎化が進んでいるため㊯は誤りである。
- ② 人口減少の対策として、生活圏を小さくする取り組みのこと。
- ③ 生活の維持が困難になるほど人口が減少しているという内容が書けていればよい。
- ③ ① Aは西アジアの国が上位を占めることから原油、BとCはどちらもオーストラリアが上位であるが、Cはブラジルも上位であることから鉄鉱石と判断できる。
- ② 火力発電は、石油や石炭などを燃やした熱で発電させている。
- ③ ㊰は水力発電所、㊱は原子力発電所の立地。
- ④ 「エネルギー」という語句を使って、同様のことが書けていればよい。
- ⑤ Yは第二次産業、Zは第三次産業である。
- ⑥ ㊲、㊳は第一次産業、㊴、㊵は第二次産業である。
- ⑦ 工場の海外移転により、国内産業が衰退することが書けていればよい。

第3章 日本の諸地域

九州地方～中国・四国地方

p.40

Step 1

- ① 阿蘇山 ② 屋久島 ③ シラス台地
- ④ 施設園芸 ⑤ 北九州工業地域 ⑥ 石油

- 7 琉球王国 8 二毛作
 9 瀬戸内海 10 山陰地方 11 原子爆弾 (原爆)
 12 政令指定都市 13 耕作放棄地
 14 平成の大合併 15 地産地消 16 瀬戸大橋

p.41-43

Step 2

- 1 1 記号 ⑥ 地形 カルデラ 2 シラス台地
 3 例 火山灰などが堆積してつくられた。
 4 ㊦ 5 C
 2 1 宮崎 (県)
 2 例 1 年間に同じ作物を 2 回栽培すること。
 3 ① ㊦ ② 地域ブランド商品
 3 1 自動車
 2 例 交通の便がよい空港の近く。
 3 石炭 (から) 石油 (に変わった。)
 4 1 米軍基地 (アメリカ軍基地) 2 ㊦
 5 1 ① 2 ① III ② II
 6 1 ㊦ 2 ㊦ 3 地域おこし
 7 1 徳島県 兵庫県 2 ㊦ 3 ㊦

考え方

- 1 1 「世界最大級のくぼ地」から阿蘇山のカルデラを思い出そう。③は雲仙岳 (平成新山), ④は桜島 (御岳) である。
 2 3 九州南部には火山が多い。これらの火山が噴火したときに噴出した火山灰などが積もってできたのがシラス台地である。
 4 やくしま 屋久島は鹿児島県に属している。
 5 このえまち 大分県の九重町には、八丁原などの地熱発電所がある。
 2 1 宮崎県では、冬にきゅうりやピーマンなどを盛んに栽培している。
 2 二期作と二毛作の違いを確認しておこう。
 3 ② 輸入が増加する背景から、効率よりも品質を重視した生産に切り替えている。
 3 1 九州地方では鉄鋼業が衰退する一方で、最新設備の自動車工場が進出するようになった。
 2 「高速道路のインターチェンジの近く」などでもよい。集積回路は 1 個あたりの価格が高く、小型・軽量で大量輸送できるため、輸送費を多少かけても採算があう。
 3 日本では高度経済成長期にエネルギー革命

が進行し、国内の炭鉱が次々に閉山された。

- 4 1 第二次世界大戦後、沖縄はアメリカの施政下におかれたが、1972年に日本に返還された。しかし、広大なアメリカ軍基地はまだまだ残されたままである。
 2 観光客数は増加傾向にあるため①は誤り。第三次産業である観光業に従事する人の割合が最も高いため②も誤りである。
 5 1 ①の広島市には1945年8月6日に原子爆弾が投下され、多くの犠牲者が出た。
 2 IIは讃岐平野の説明で、雨が少ない。
 6 1 資料から過疎化が進んでいると判断できる。⑦は都市部でよく見られる様子である。
 2 3 ⑦は第三次、④は第一次にあたる。生産から販売までを地域で行うことで雇用を増やし、活性化につなげようとしている。
 7 2 ㊦は広島県と愛媛県、①は岡山県と香川県を結んでいる。
 3 フェリーは減便や廃止されたので⑦は誤り、④は、連絡橋を利用して四国から本州への人口の移動が増加したため誤りである。

p.44-45

Step 3

- 1 1 A 冬 B 夏
 E 日本海 F 瀬戸内海 G 太平洋
 2 例 夏の季節風はDの四国山地に、冬の季節風はCの中国山地にさえぎられるため。
 3 ① 讃岐 ② ため池
 2 1 ① 八幡製鉄所 ② 公害
 ③ エネルギー革命 ④ リサイクル
 2 ㊦ 3 集積回路 (IC) (半導体)
 4 例 空港の近く
 3 1 原爆ドーム 2 世界 (文化) 遺産 3 ㊦
 4 地方中枢都市 5 愛媛県
 6 中国自動車道 7 ㊦

考え方

- 1 1 中国・四国地方は、東西に走るなだらかな中国山地と険しい四国山地によって、日本海側の山陰地方、瀬戸内海側の瀬戸内地方、太平洋側の南四国地方の三つの地方に区分される。この三つの地方は大きく気候が異なり、山陰地方は降雪量が多く、瀬戸内地

方は年間を通して降水量が少なく、南四国地方は夏の降水量が多い。

- 2 「四国山地」と「中国山地」という語句がともに書かれている必要がある。冬は冷たく湿った季節風が北西から吹き、山陰地方に雪を降らせることで乾いた風が瀬戸内地方に吹き、夏は暖かく湿った季節風が南東から吹き、四国山地に雨を降らせることで瀬戸内地方に乾いた風が吹く。このことにより、瀬戸内地方には雨が降りにくくなる。
- 3 讃岐平野では現在でも多くのため池が利用されている。
- 2 ① ① 1901年に洞海湾に面した旧八幡村に官営の製鉄所がつけられた。②工業生産が盛んだった1960年代には大気汚染や水質汚濁などの公害問題が起きた。④北九州市は、公害を克服した経験を生かして、ごみや廃棄物を出さない研究や廃棄物を工業原料にして再利用するエコタウン事業などに取り組んでいる。
- 2 Aは食品、Bは化学、Cは金属工業である。
- 3 ④ 空港や高速道路の周辺に立地していることから、集積回路（IC）工場の分布である。IC工場の立地条件は、自然環境では空気や水の澄んでいるところがよく、社会的条件では労働力が豊富で、交通条件のよいところがよい。
- 3 ① ② 原爆ドームは、核兵器の惨禍を伝える建物として、世界文化遺産に登録されている。
- 3 広島市は、中国地方の大名、毛利氏が太田川下流の三角州を干拓して広島城をつくったことから始まる。
- 4 地方中枢都市には、広島市のほかに札幌市、仙台市、福岡市がある。
- 5 本州四国連絡橋の三つの橋の中で最後に開通した橋で、「瀬戸内しまなみ海道」とも呼ばれる。
- 6 1983年にAの中国自動車道が開通し、1997年に中国自動車道の南側に山陽自動車道が整備され、中国地方の交通が高速化された。
- 7 石見空港は、自治体の補助によって維持されているため④は誤りである。

第3章 日本の諸地域

近畿地方～中部地方

p.46

Step 1

- ① 伝統産業 ② 条坊制 ③ 阪神工業地帯
④ 再開発 ⑤ 卸売業 ⑥ 関西国際空港
⑦ 京阪神大都市圏 ⑧ 淀川
⑨ 琵琶湖疏水 ⑩ 東海地方 ⑪ 中京工業地帯
⑫ 園芸農業 ⑬ 遠洋漁業 ⑭ 精密機械工業
⑮ 地場産業

p.47-49

Step 2

- ① ① A 丹波高地 B 琵琶湖 C 淀川
D 紀伊山地
② ①・②（順不同）
③ X ② Y ⑦ ④ 京町家
⑤ 例 歴史のある伝統的な景観を守るため。
- ② ① X 阪神 Y 軽 Z 中小 ② C
③ ① 京都府 宇治川 大阪府 淀川
② 例 生活排水や農業排水に含まれるリンにより、富栄養化が進んだため。③ ⑦
- ④ ① 東海地方
② 平野 越後平野 川 ②
③ 黒潮（日本海流）④ ① ① ② ② ③ ⑦
⑤ 名古屋大都市圏
- ⑤ ① X 中京工業地帯 Y 東海工業地域
② 豊田市 ③ ① ④ 焼津港 ⑤ ⑦
- ⑥ ① ① 精密機械 ② 高速道路
② ② ③ ① ② ② 地場産業

考え方

- ① ① A 丹波高地は、京都府北部に広がるなだらかな高地である。B 琵琶湖は日本最大の湖で、滋賀県の面積のおよそ6分の1を占める。また、近畿地方の飲料水や工業用水の供給源であるため、「近畿の水がめ」ともよばれている。C 淀川は、琵琶湖の最南端を水源とする川である。D 紀伊山地は温暖で降水量が多いため、スギやヒノキを中心とした林業が盛んである。
- ② ① は若狭湾沿岸、② は志摩半島。リアス海岸とは、のこぎりの歯のように複雑に入り組んだ海岸のことである。

- ③ ㉗しほのみさきは潮岬, ㉘まいづるは舞鶴の気温と降水量を示すグラフである。Xの舞鶴は日本海側に位置するため、冬の降水量が多いことから判断する。Yの潮岬は太平洋側に位置するため温暖で、夏の降水量が多いことから㉗となる。
- ④ 京町家は、一戸当たりの面積は狭いが、通り庭つぼにわや坪庭など、快適に暮らす工夫がある。
- ⑤ 京都では歴史的な景観を守るため、電柱をなくして地中に電線を埋めたり、建物の高さを制限したりしている。
- ② ① X大阪の「阪」と神戸の「神」の文字からとって「阪神」工業地帯とよばれている。
- ② 阪神工業地帯は、第二次世界大戦前までは一時期を除いて日本で最大の工業地帯であったが、設備せうびの老朽化や工場の移転、自動車工業が少ないことなどから、全国に占める地位は低下している。
- ③ ① 琵琶湖から流れ出る瀬田川せたがわは自然河川である。
- ② 「富栄養化」の語句を使い、同じ内容が書けていればよい。湖などでリンなどの「栄養塩類えいようえんるい」が多くなることを富栄養化といい、大量のプランクトンが発生し、赤潮あかしおをまねく場合もある。滋賀県では、排水を規制するなどして水質の改善に努めている。
- ③ 関西国際空港は1994年に開港した。ニュータウンの開発は1960～1970年代であるため㉗は誤りである。
- ④ ① Xの県は愛知県で、東海地方に属する。
- ② ㉗の木曾川は濃尾平野、㉘の神通川は富山平野、㉙の富士川は静岡県を流れる河川である。
- ③ 暖流の黒潮の影響を受け、太平洋側は温暖な気候となっている。
- ④ ①は軽井沢、②は静岡、③は新潟の気温と降水量を示すグラフである。内陸にある軽井沢は、年間降水量が他の2つの都市と比べて少ない。また、新潟は冬の降水量が多いという特徴がある。
- ⑤ 名古屋大都市圏は、岐阜県、三重県にまで広がる。
- ⑤ ① 中京工業地帯は愛知県、三重県北部に、東海

工業地域は静岡県の臨海部に広がっている。

- ② 豊田市周辺には、大手自動車会社の本社や関連工場が多く集まっている。
- ③ 富士市には製紙・パルプ工業に必要な水が豊富にあることから盛んになっている。富士市周辺には、富士山に降った雨や雪が地下水となって豊富に湧き出している。製紙・パルプ工業では水を大量に使用するため、富士市は工場を建設するのに好都合であった。
- ④ ⑤ 焼津港は遠洋漁業の代表的な漁港であり、まぐろやかつお漁船の基地となっている。
- ⑥ ① 第二次世界大戦中に、時計やカメラなどの精密機械工場が移転したことで、諏訪湖周辺で盛んになった。
- ② 衣類の原料が絹から化学繊維などに変わり、桑の生産は減少した。桑を栽培していた水はけのよい土地で、果樹が栽培されるようになっている。
- ③ ① 福井県鯖江市は眼鏡フレームの生産で有名である。㉗うづかは小千谷縮、㉘か が ゆうぜんは加賀友禅、㉙たかおかどうきは高岡銅器などが有名である。
- ② 積雪によって農業ができない冬の間の副業として発展し、地域に根づいていった。

p.50-51

Step 3

- ① ① 富栄養化 ② ①㉗ ②㉗ ③㉙
- ② ①㉘ ②①㉘
- ② 例 夏でも冷涼な気候を利用し、他の地域の出荷時期よりも遅らせて栽培している。
- ③ 木曾山脈 ④㉘
- ⑤ A 新潟県 B 山梨県 C 長野県
- ③ ① A㉗ C㉘
- ② 例 各国が排他的経済水域を設定したことにより、漁業範囲が制限されたから。 ③㉘

考え方

- ① ① 地域の開発により経済が発展し、人々の生活が豊かになる一方で、琵琶湖の水質が悪化することになった。
- ② ①は東海工業地域である。中京工業地帯は機械工業の割合が多いことから㉗と判断する。阪神工業地帯は比較的金属工業が多い

ことに注目しよう。

- ③ 阪神工業地帯は、第二次世界大戦前までは全国最大であったが、現在は地位が低下しているため㊸が誤り。現在（2018年）最も工業出荷額が多いのは中京工業地帯である。
- ② ① 地図中のXの都市は石川県輪島市なので、正解は㊸の輪島塗となる。㊹の九谷焼は石川県金沢市、加賀市、能美市などでつくられている。㊺の越前和紙は福井県、㊻の小千谷縮は新潟県の伝統的工芸品である。
- ② ① 夏の時期の出荷が多くなっているグラフが長野県である。㊼の静岡県や㊽の茨城県の気温が高くなり、レタスを生産できない時期に出荷している、
- ② 「抑制栽培により出荷時期を遅らせている。」なども正解となる。夏でも涼しい気候を利用して出荷時期を遅らせる栽培方法が抑制栽培である。
- ③ この問題に出てくる飛騨山脈、木曾山脈、赤石山脈の3つの山脈をまとめて「日本アルプス」という。
- ④ 地図中のYは渥美半島である。
- ⑤ Aは米の生産が大半を占めることから新潟県、Cは野菜の生産が多いことから長野県、残るBが山梨県と判断する。
- ③ ① Aは1980年代後半に急激に漁獲量が減少したものの、現在最も漁獲量が多いので、沖合漁業である。Cは1970年代と1990年代に急激に減少しているので、遠洋漁業である。
- ② 遠洋漁業の漁獲量が減少した背景には、各国の200海里水域の設定や、出漁期間が長く収入が不安定なことなどがあげられる。
- ③ 現在は高齢化の進行もあり、外国人乗組員が増えているため㊼は誤りである。

第3章 日本の諸地域

関東地方～東北地方

p.52

Step 1

- ① 関東平野 ② 関東ローム
 ③ 東京国際(羽田)空港 ④ 副都心
 ⑤ 過密 ⑥ 北関東工業地域 ⑦ 近郊農業
 ⑧ 成田国際空港 ⑨ 冷害 ⑩ リアス海岸

- ⑪ 津波 ⑫ フェーン現象 ⑬ 伝統的工芸品
 ⑭ カントリーエレベーター ⑮ 南部曲家

p.53-55

Step 2

- ① ① A 関東平野 B 関東山地
 C 三浦半島 D 房総半島
 ② E 霞ヶ浦 F 利根川
 G 荒川 H 東京湾
 ③ ① ㊸ ② ㊹
- ② ① ① 副都心 ② 臨海副都心
 ② 都心部で働く人の多くが、郊外から通勤しているため。
 ③ ニュータウン
- ③ ① ① 北関東工業地域 ② 京葉工業地域
 ② ㊸ ③ 近郊農業 ④ X ⑤ ①
- ④ ① ① 奥羽山脈 ② 最上川 ③ 北上川
 ② リアス海岸 ③ 津波 ④ やませ
 ⑤ ㊸ ⑥ 冷害
- ⑤ ① A ㊸ B ㊸ C ㊹
 ② 例 作物の豊作を願う気持ち。
- ⑥ ① ㊸ ② ㊸ ③ ㊸
 ④ 例 涼しい気候を生かして、夏にほうれん草などを栽培し出荷できる。
 ⑤ ㊹

考え方

- ① ① A 関東平野は、関東地方の東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、群馬県、栃木県にまたがる、面積約1万7000km²の日本最大の平野である。
- ② F 利根川は、関東地方を北から東へ流れ、千葉県銚子で太平洋に注ぐ河川である。その流域面積は約1万6840km²であり、日本最大である。
- ③ ①のグラフの都市は館山、②は前橋である。見分け方のポイントは降水量である。内陸にある前橋より、太平洋沿岸にある館山のほうが、降水量が多いことから判断する。
- ② ① ① 副都心は、新宿や渋谷、池袋など、鉄道のターミナルに発達した。
 ② 山をきりくずした土やごみなどの廃棄物を積み上げて人工的に土地をつくったのが

埋め立て地である。東京湾岸の埋め立て地には、臨海副都心が形成されている。

- ② 「通勤」という語句を使って、同じ内容が書いていけばよい。資料から千代田区では、およそ80万人が移動していることが分かる。
- ③ ニュータウンは、東京近郊の台地・丘陵や臨海部の埋め立て地に開発された。1970年代ごろに、住宅供給を目的に建設されたが、現在は高齢化などの課題を抱えるようになっている。
- ③ ① ①は内陸部に位置する北関東工業地域。②は東京都から千葉県にかけての東京湾岸に広がる。
- ② 関越自動車道や東北自動車道などの高速道路が整備されたことで、輸送条件が改善され、また地価も安かったことから、自動車や電気機械などの工場が進出していった。
- ③ 大都市の近くという立地を生かして都市の住民に新鮮な野菜を供給する、近郊農業が盛んである。
- ④ Yは東京国際（羽田）空港である。Xの成田国際空港は千葉県にある。
- ⑤ 輸出品目、輸入品目ともに、小型で軽量、価格の高い集積回路が含まれているのが成田国際空港である。輸出入額の高さからも判断できる。東京港では、船舶で自動車部品や機械、肉類などがさばるものや重量の大きいものを主に運んでいる。
- ④ ① ① 東北地方を南北に縦断する。この山脈を境にして太平洋側の気候と日本海側の気候に分かれる。
- ② ③それぞれ、米どころの庄内平野と仙台平野を流れている最上川と北上川である。
- ② ③ Xの三陸海岸の南側は、リアス海岸の代表例である。ほかには、若狭湾や志摩半島などがあるので確認しておこう。三陸海岸は、陸奥（青森県）、陸中（岩手県）、陸前（宮城県）にまたがることから、「三陸」の名前がついた。岩手県宮古市以南は湾の奥が狭くなっているため、地震による津波の被害を受けやすい。
- ④ ⑤ ⑥ やませは、寒流である親潮（千島海流）の上を吹いてくるため気温が上がらず、日

照時間が減ることから、稲などの農作物が生育する夏の時期に、大きな被害（冷害）を与える場合がある。

- ⑤ ① 東北地方の問題では祭りの写真がよく使われるので、教科書や資料などでしっかり確認しておこう。東北三大夏まつりは、いずれも江戸時代から続いてきた伝統的な祭りである。①の花笠まつりは、山形県の祭りである。
- ② 「作物の豊作を願う」という内容が書いていけばよい。「ねぶた」は農作業の妨げになる疲れと眠気を追い払うことに起源があるとされる。「竿燈」は眠りを追い払うとともに、提灯に稲穂を描き、五穀豊穰の願いも込めている。「七夕」は、豊作を祈ってお盆の準備をし、冷害や飢饉を乗り越えようとしている。
- ⑥ ① ② ①が青森県、②が秋田県、③が岩手県である。日本の米の生産量のうち、4分の1以上を東北地方の6県で占めている。なかでも、秋田県は新潟県、北海道に次いで、日本第3位の生産量である（2017年）。
- ③ やませは北東の風であるため、岩手県や青森県の東側などが影響を受けやすい。
- ④ 「栽培」という語句を使い、涼しい気候を生かして農作業を行っていることが書いていけばよい。ほうれん草のほか、りんどうなど、涼しい気候を好む作物の生産が行われている。
- ⑤ 1980年代に国内の企業がアジアに進出したことをきっかけに、それまで東北地方に進出していた企業が生産を減らしたが、近年、岩手県や宮城県の高速度道路のインターチェンジ付近に自動車工場や部品工場が進出するようになっている。

p.56-57

Step 3

- ① ① 首都 ② 成田国際空港
- ③ X 京浜工業地帯 Y 北関東工業地域
Z 京葉工業地域
- ④ ① ① ② ㊷ ③ ㊸
- ⑤ 例 原材料や商品の移動が便利だから。
- ⑥ ① ① ニュータウン ② 政令指定都市

- ②㉔ ③中国 (中華人民共和國)
 ③①② ②A ③㉔ ④ 伝統行事
 ⑤①
 ⑥例 庄内地方は日本海を交通路として、西日本とつながりがあったこと。

考え方

- ①① 首都の東京には、日本の中枢機能が集中しており、そこから発信される情報は、企業などにとって重要なものである。
- ② 成田国際空港は千葉県の内陸部にあり、国際線を中心とした空港である。問いに「正式名称で書きなさい」とあるので、「成田空港」ではまちがいである。問題文をよく読んで解答しよう。
- ③ Xの京浜工業地帯は、中京工業地帯、阪神工業地帯とともに三大工業地帯の一つである。Zの京葉工業地域は、化学の製造品出荷額などの割合が他の工業地域と比べて多いという特徴がある。
- ④ 東京都区部は各地からの情報が入りやすいという特徴がある。自動車や電気機器などの機械工業と、鉄鋼業や石油化学工業では、それぞれの立地条件を考える。機械工業では、組み立てのための広い土地を安く確保しやすい内陸部に工場が建設されるが、鉄鋼業や石油化学工業では原料の輸入などのため工場は臨海部に建設される。
- ⑤ 写真は、栃木県宇都宮市にある工業団地の様子である。北関東工業地域は、茨城県、栃木県、群馬県で構成されており、工業団地が多い工業地域といえる。
- ②①① 郊外の台地や丘陵部などに、計画的につくられた街である。
- ② 政令指定都市は、全国に20市存在しており、人口50万人をようしているなどの条件がある。政令指定都市になると、区を設置できる。
- ② 過密は、都市部などで人口が集中する状態である。ごみ処理施設が不足したり、中心部の地価が高騰して郊外に住宅をもつようになったりするため、通勤・通学時間が長くなる人が増える。㉔の学校の統廃合は人

口が減少した過疎地域で発生しやすい問題である。

- ③ 2020年現在で、東京都で暮らす外国人の国籍は中国が最も割合が大きい。韓国やベトナムも多く、アジア州がほとんどを占めている。
- ③① やませの影響を受けるのは、青森県から岩手県にかけての太平洋側の地域である。
- ②③ Aは青森県、Bは秋田県、Cは岩手県、Dは山形県である。青森県では、不安定な稲作の収入を補うために明治時代にアメリカからりんごの苗を移植して栽培を始めた。現在はりんごを台湾やホンコン、タイなどのアジア地域に輸出している。
- ④ 岩手県は古くから馬の飼育が盛んで、第二次世界大戦ごろまで、農耕や運搬、軍用に馬を飼育していたことから、馬にちなんだ伝統行事や民謡などが受け継がれている。
- ⑤ ㉔の南部鉄器は岩手県、㉔の天童将棋局は山形県、㉔の雄勝硯は宮城県みやぎの伝統的工芸品である。その地域の環境や条件に適した工芸品を生産している。工芸品の特徴を写真などで確認しておこう。
- ⑥ 「日本海」という語句を使って同じ内容が書けていればよい。京都などの西日本とつながりが深かったことを、受け継がれてきた食品から知ることができる。

第3章 日本の諸地域 北海道地方

第4章 地域のあり方

p.58

Step 1

- ① アイヌ民族 ② 松前藩 ③ 開拓使
 ④ 屯田兵 ⑤ 冷帯 (亜寒帯) ⑥ 流水 ⑦ 濃霧
 ⑧ 石狩平野 ⑨ 泥炭地 ⑩ 十勝平野
 ⑪ 酪農 ⑫ 北洋漁業 ⑬ 母川国主義
 ⑭ 栽培漁業 ⑮ 地域格差

p.59-61

Step 2

- ①① A オホーツク海 B 石狩川
 C 洞爺湖 D 津軽海峡
 ② E 知床半島 F 根釧台地
 G 十勝平野 H 有珠山

- ③ ① 蝦夷地 ② アイヌ民族 ③ 開拓使
④ 屯田兵 ⑤ 碁盤

- ④ ① ① ② ア

- ⑤ 濃霧 ⑥ C

- ⑦ 例 道路の雪を温水でとくすため。

- ② ① ① A ② C ③ D

- ② ウ ③ ア ④ ① ⑤ にしん

- ⑥ 例 魚や貝の卵を人工的にふ化させて、稚魚
になったら川や海にもどし、成長してから
とる漁業。

- ⑦ 例 魚を卵から成魚になるまで育てとる漁
業。

- ③ ① ① 温泉 ② 世界ジオパーク

- ② ウ ③ A

- ④ 例 自然や地域の伝統的な文化を壊さず、
ゆっくりと楽しむための旅行。

- ④ ① ①

考え方

- ① ① A 北海道は、オホーツク海のほかに、日本海、太平洋にも面し、日本で唯一3つの海に面している。B石狩川は、北海道中西部を流れ日本海へ注ぐ、日本で3番目に長い川である。下流域には広大な稲作地帯である石狩平野が広がっている。C洞爺湖は国内で3番目に大きいカルデラ湖で、約11万年前の巨大な噴火により誕生した湖である。D津軽海峡は、北海道と本州の東北地方をへだてる海峡である。津軽海峡の海底約100mには、青函トンネルが建設されている。
- ② E 知床は世界遺産に登録されており、豊かな自然と動植物を楽しむことができる観光地にもなっている。F根釧台地は北海道の東部に位置し、酪農が盛んである。火山灰地で、夏は霧などの影響で日照時間が短く、気温があまり上がらないため耕作には適していない。G十勝平野は火山灰が広がっているため稲作には向かず、そのかわりに畑作が盛んに行われている。H北海道には有珠山のほかに、羅臼岳や十勝岳などがあり、一部は現在も活発な活動をしている。
- ③ 開拓使とは役所の名称、屯田兵は兵士の名称であるので注意しよう。開拓使は、北海

道開拓の担当機関として札幌におかれた。農業開発や鉱山の開発、屯田兵の導入、札幌農学校の創設などを進めた。

- ④ 地図中のアは札幌、①は釧路である。札幌は日本海側にあり、暖流の影響を多少受けるので、冬の気温が釧路より低くならない。また、釧路は太平洋側であるため、夏の降水量が多くなる。

- ⑤ ⑥ 濃霧は親潮の影響を受けるため、釧路などの太平洋沿岸の地域で発生しやすい。

- ⑦ ロードヒーティングのほかに、除雪した雪を捨てるための「流雪溝」が備えられており、水が流れていて、入れられた雪が川に運ばれる仕組みになっている。このほかにも道路の端を示す標識を設置するなど、雪や寒さへの特別な対策がある。

- ② ① ①は「稲作が盛んな平野」からAの石狩平野、②は「畑作が盛んな平野」から、Cの十勝平野、③は「牧草の栽培や、乳牛を飼育」からDの根釧台地である。

- ② グラフから、北海道の耕地面積に占める田の割合は19.4%、全国の耕地面積に占める田の割合は54.4%であるので、②は誤りである。アは北海道の農家一戸当たりの耕地面積は、全国の一戸当たりの耕地面積の9.5倍であるので、9倍以上で正しい。⑤は、北海道の牧草地は114.5(万ha) × 0.438 = 50.151(万ha) で、正しい。

- ③ ④ 北洋漁業とは、北海道よりもさらに北にある海洋で行う、さけやますなどをとる漁業のことである。

- ⑤ にしんはかつて大部分が肥料とされ、本州などで畑作に使われていた。乱獲や水質悪化により、漁獲量が減っている。

- ⑥ 栽培漁業は、人工的にふ化させた稚魚や稚貝をある程度まで育てたあと、海や川に放流し、成長したものをとる漁業で、養殖とともに、「育てる漁業」として推進されている。同じ内容のことが書いていけばよい。

- ⑦ 養殖は、魚や貝類、海藻などを、網を張った海や人工の池で育てたあとにとる漁業である。成魚まで育てるという内容が書いていけばよい。

- ③ ① 世界ジオパークは、国際的に価値のある地質遺産を保護し、理解を深めることを目的として進められている。
- ② 多くはアジアの国々から訪れているが、オーストラリアは季節が日本と逆になるため、雪を求めてスキー客がやってきている。
- ③ Bの三笠、Cの白滝、Dのとかち鹿追は日本ジオパークに、Eのアポイ岳は世界ジオパークに認定されている。
- ④ 「自然」「文化」という語句を使って、同じ内容が書けていればよい。霧多布湿原や釧路湿原などのエコツアーでは、地元のボランティアや専門のガイドが湿地を案内している。
- ④ ① 一部の団地では建て替えが始まっているが、高齢化した住民の合意を得ることは簡単ではなくあまり進んでいないため、①が誤りである。

p.62-63

Step 3

- ① ① ① アイヌ民族
- ③ ① 札幌(市) ② 開拓使
- ③ ⑦ 食料 ① 地下資源 ② ロシア
- ④ 例 碁盤の目のように区画された街並み。
- ④ 例 温かい空気が冷たい海の上で冷やされることで濃霧が発生する。
- ⑤ ① 根室港
- ② 例 魚が産卵する川のある国に漁獲権を認めること。
- ⑥ エコツアー
- ② ① A① B② C③ D④
- ② ①× ②× ③○ ④⑤

考え方

- ① ① 流水は、シベリアのアムール川からオホーツク海にそそぐ淡水が凍りつき、南下するにつれて大きくなり、北海道のオホーツク海沿岸から、一部は太平洋沿岸に押し寄せる。
- ② 江戸時代まで北海道は蝦夷地とよばれ、おもにアイヌ民族が住んでいた。農耕に向かない地形や気候であったため、狩りや漁をして生活していたといわれている。
- ③ ① 札幌という地名は、アイヌ語で「乾いた

大きな川」という意味の「サッポロペツ」に由来する。

- ③ 北海道開拓は、当時、樺太まで迫っていたロシアの南下政策に対抗する目的があった。また、欧米諸国に対抗できる国力をつけるため、北海道の資源を開発する目的もあった。
- ④ アメリカの開拓の影響を受けた街づくりを行ったため、碁盤の目のようになっていくといわれる。
- ④ 「濃霧」という語句を使って、同じ内容が書けていればよい。
- ⑤ ① 根室港はさんま、さけ、たら、たこなど、北海道でも有数の漁業生産量を誇る港であるが、北洋漁業の衰退とともに漁業生産量は大幅に減少した。
- ② 「川」という語句を使って、同じ内容が書けていればよい。
- ⑥ 自然や地域の伝統的な文化を壊すことなくゆっくり楽しもうとする考え方のことは、「エコツーリズム」という。
- ② ① Aは北海道が100%を占めるので、てんさいである。Cは北海道が半分程度を占め、栃木や群馬、熊本などの酪農が盛んな県が上位に入るので生乳、Dは米どころである新潟、北海道、秋田が上位なので米、残るBがたまねぎである。
- ② ① 石狩平野は稲作地帯なので誤り。
- ② 十勝平野は畑作が盛んなので誤り。
- ③ 外国製の乳製品との競争が強まり、酪農家の経営は厳しくなっているので④は誤りである。⑤の大型の農業機械を導入し、大規模に生産を行っているのは畑作農家であるため、⑥も誤りである。